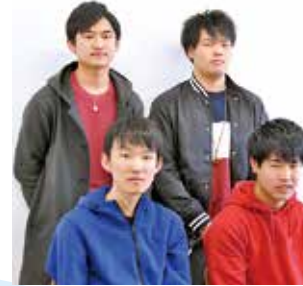


上田日本無線 株式会社

大石 一輝 武田 匡平 星野 利弥

取材を通して、男女参画だけでなく、会社の制度について学ぶことができました。また社会制度に沿って、会社がどういった過程を進んでいったか興味深かった。そして就活の際に自身の人生設計について考えることができました。これからさらに私達が生きやすい社会にしていきたいです。本当にありがとうございました。



有限会社 上松屋旅館

鈴木 大輝 室町 駿輔 和田 悠汰 小林 侑生

大学の講義、男女共生の地域づくりを通じて上松屋さんが行っている女性の働き方改革について話を聞くことができ、共感を持った。旅館全体を変革し、女性が働きやすいよう制度を変えていく姿は素晴らしいと思った。今後も女性が働きやすい環境を継続して行って欲しい。



税理士法人 小山会計

大嶋 智仁 勝山 智就

今回の取材を通して男女共同参画社会のリアルにふれることができました。その中でもとくに印象深かったのは男女が協力しあって仕事をしていく企業の取組です。女性のキャリアアップを目指す取組が結果として、男女共同になるのだなと実感しました。



シナノケンシ 株式会社

大山 豊彦 野口 侑実 山崎 美和

今回の取材を通して、株式会社シナノケンシがどのような人材を求めているのか、また、働き方改革に対して男性社員がどのように取り組んでいるのかがわかり、とても勉強になりました。また、将来自分たちが就職した先でも、女性の働き方改革について取り組んでいきたいと思いました。

取材をした 学生たちの声



取材をさせていただいた企業に私たち長野大学生が作った「まこも茶」を呈させていただきました。



社会福祉法人 敬老園

西沢 卓紘 林 駿汰 丸山 翔太郎

敬老園取材して、今まで関わることのなかった福祉業界の男女共同参画推進のお話を聞いたことで福祉に対する意識が変わった。またこれから就活をするにあたって企業の男女共同参画への取組を企業選びの一つの指標にしようと思った。



マリモ電子工業 株式会社

長崎 渉太 飯森 康人 宮尾 雄大 花岡 実

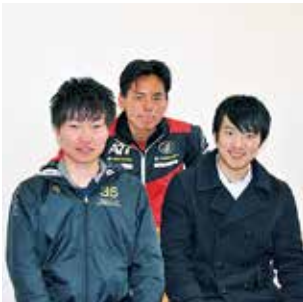
企業の方の取材というのは、中々緊張しました。取材した内容を文章にまとめることもたいへんで、原稿の作成には苦労しました。ですが、取材をしたり、原稿を作ったりしていく内に、企業が行う取組への理解が深まるのを感じられ、楽しい活動となりました。



医療法人慈善会 安藤病院

甲斐 周 三浦 胡桃

最初気難しそうな院長のように感じたが、お話ししてみてもその不安は消えた。今まで私は男女共生の活動に積極的に取り組んでいる団体といえば何か特別な理由があるのかと思っていたが、自分の病院や、地域の医療を守っていかなければならないという、単純で一番重要な理由で活動をしているのだとわかった。



オルガン針 株式会社

井出 駿人 舟田 将也 平澤 弘樹

オルガン針株式会社では、出産、介護に伴って会社を辞めてしまう社員をサポートするために様々な取組をしていた。また、働き続けることのできる職場環境づくりに力を入れていて安心して育休がとれる会社だと思いました。我々も将来このようなサポートの手厚い会社に入ろうと思いました。

